



鳥取県 IR資料

令和6年10月



鳥取県

Tottori Prefecture

1 鳥取県の概要

基本データ	3
交通ネットワーク等	4

2 財政状況

令和5年度決算（普通会計）	6,7
主な財政指標の状況、財政誘導目標	8
基金残高の推移	9
県債残高の推移	10
公営企業会計の状況	11
行財政改革の取組	13

3 令和6年度予算状況

令和6年度予算	15
---------	----

4 起債運営

県債資金調達の手配・推移	17
令和6年度市場公募債の発行計画	18

5 特徴的な取組

移住者の増加	20
シン・子育て王国とっとり	21
安心して住み続けられるふるさとづくり	22
海外との往来活性化へ	23
国際定期貨客船航路の就航	24
若者目線で県の施策を再構成	25
蟹取県	26
お問い合わせ先	27

1 鳥取県の概要



基本データ

人口	54.0万人 ※1
面積	3,507 km ² ※2
県内総生産 (名目)	1兆9,263億円 ※3
1人当たり 県民所得	251万円 ※4



※1 総務省住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和6年1月1日現在）
 ※2 国土地理院 令和5年全国都道府県市区町村別面積調（令和6年4月1日現在）

※3 令和3年度鳥取県県民経済計算（令和6年6月）
 ※4 令和3年度鳥取県県民経済計算（令和6年6月）

1 豊かな森と満天の星空 大山（だいせん）



中国地方最高峰の大山は、その山容から「伯耆富士」とも呼ばれ、登山はもちろん、ドライブルートとしても人気。

2 日本一危険な国宝 三徳山三佛寺投入堂



断崖の窪みに建造された他に類を見ない建築物。絶壁に建つため、参拝するためには険しい山道を登る必要がある。

3 日本一の砂場 鳥取砂丘



風が作り出す風紋は、まるで芸術作品。隣接する世界で唯一の「砂の美術館」には見るものを圧倒する巨大な砂像がある。

4 まんが王国とつとりの拠点 水木しげるロード



1993年から妖怪ブロンズ像が立ち並ぶ通りは今なお進化を続け、夜の妖怪ライトアップなど、新たな見所も満載。

©水木プロダクション

5 国内・外から注目 青山剛昌ふるさと館



本県出身の青山剛昌先生や「名探偵コナン」に関する貴重な展示など、子どもから大人まで楽しめる施設。

©青山剛昌／小学館

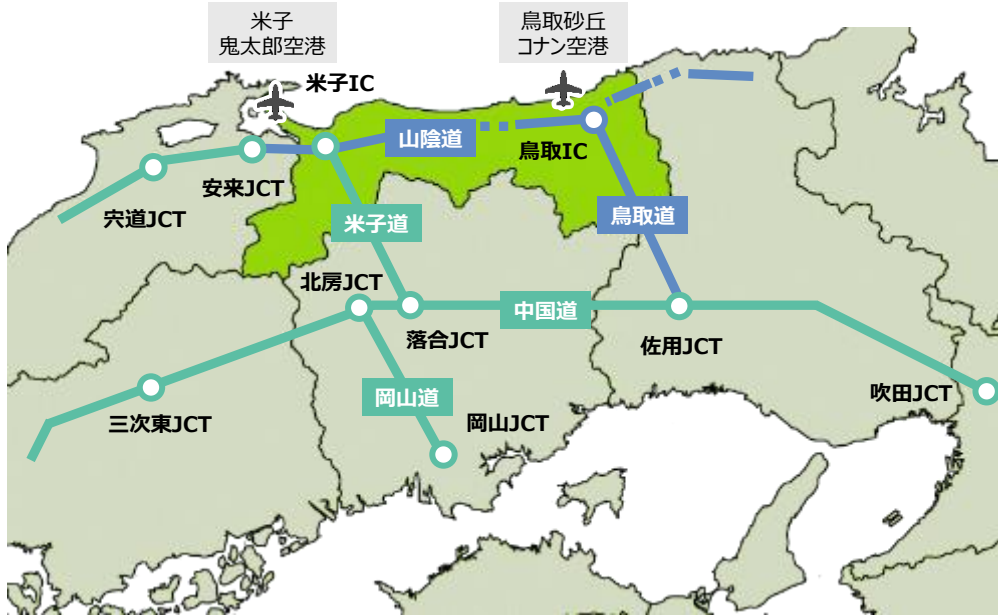
6 県内各所に点在する10の温泉地



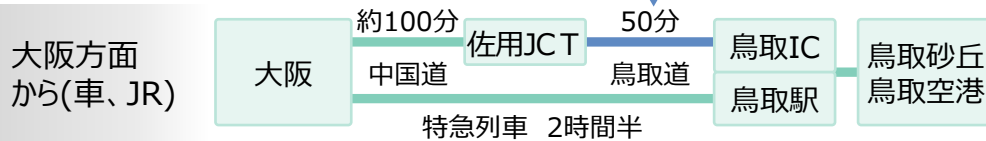
県庁所在地の駅前、海岸沿いや昔ながらの風情ある温泉街など、県内各地に様々な特色のある温泉地が点在。

交通ネットワーク等

高速交通ネットワーク



無料区間



東京方面から(飛行機) 鳥取・米子空港まで、いずれも約1時間20分



食パラダイス鳥取県



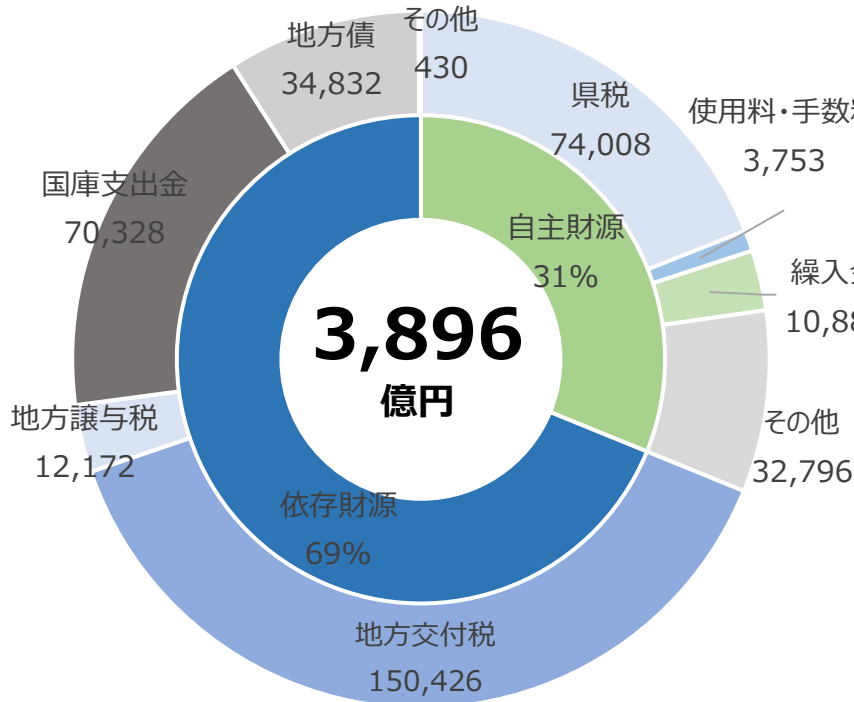


2 財政状況

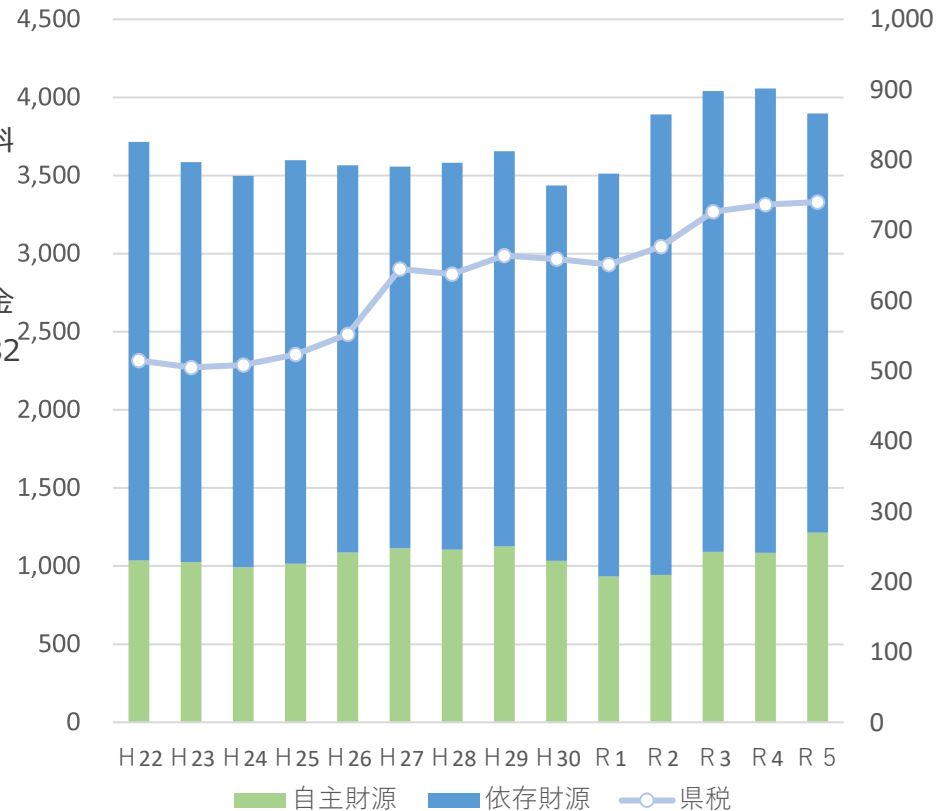
決算(歳入)の状況(普通会計)<令和5年度決算>

- 地方交付税や国庫支出金等が約7割を占め、依存財源の割合が高い（財政力指数：0.27）が、有利な財源（国庫支出金や交付税措置のある地方債等）を積極的に活用するなど、工夫しながら財政運営を実施

歳入の状況（令和5年度決算）



歳入の推移 (百万円)



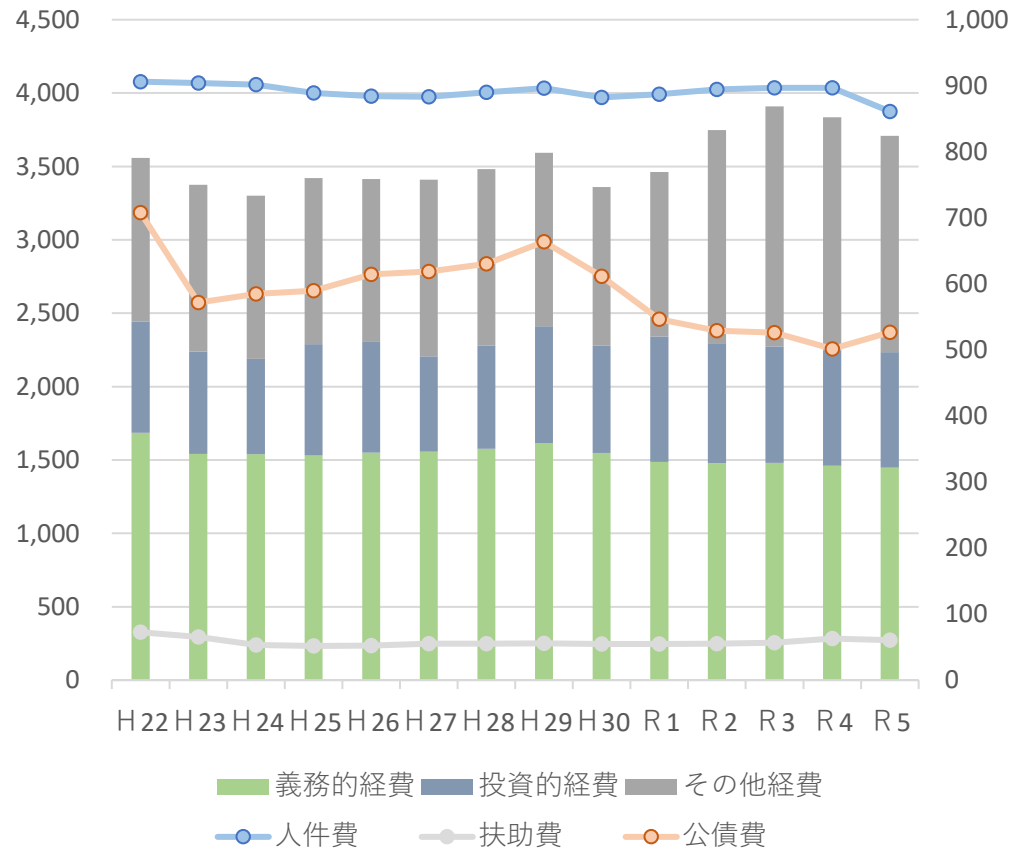
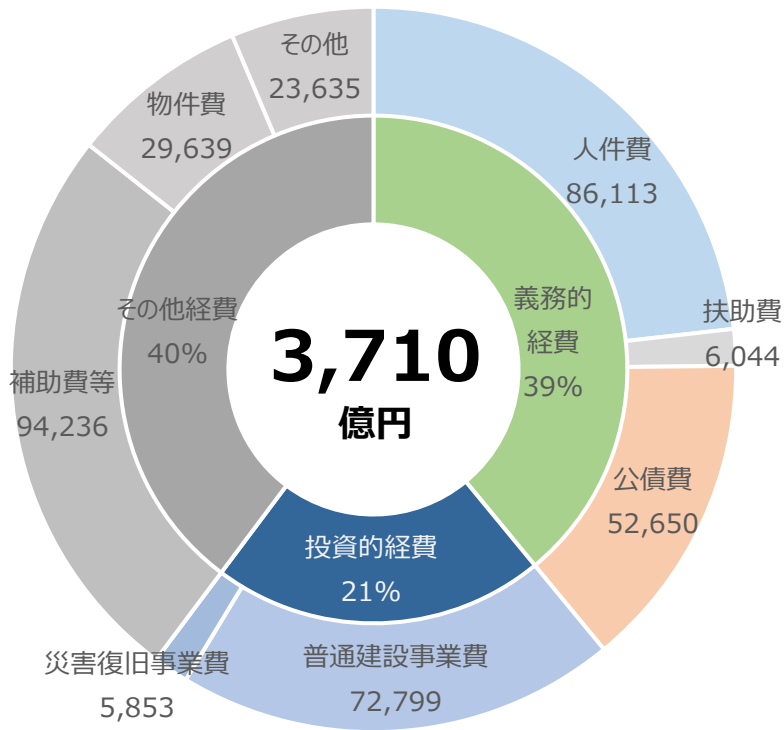
決算(歳出)の状況(普通会計)＜令和5年度決算＞

- 事務事業の見直し等により捻出した財源をもとに、未来への積極的な投資を実施
- 給与制度の適正化や県債の発行抑制により、義務的経費の上昇を抑制

歳出の状況 (令和5年度決算)

(百万円) 歳出の推移

(億円)



主な財政指標の状況、財政誘導目標

財政力が低い中であっても、規律ある財政運営により良好な状況を維持

- 経常収支比率は全国トップクラスの水準
- 実質公債費比率・将来負担比率は早期健全化基準を大きく下回る
- 更に、県独自で「財政誘導目標」を設定し、健全かつ柔軟な財政運営を堅持

単位：%

	R3	R4	R5	全国平均 (R4)
経常収支比率 (財政構造の弾力性を示す指標/ 低いほど財政の自由度が高い)	82.8	87.4 全国2位	87.5	92.6
実質公債費比率 (財政規模に対する公債費負担を示す指標/ 低いほど資金繰りに余裕がある)	9.4	8.9 (10位)	9.3	10.1
将来負担比率 (財政規模に対する実質的な負債を示す指標/ 低いほど将来負担が少ない)	125.1	129.4 (12位)	131.4	154.2

※早期健全化基準・・・実質公債費比率25%、将来負担比率400%

財政誘導目標（5期目の目標数値）

①令和8年度の財政調整型基金残高 \geq 200億円

R6当初時点 213億円

②令和8年度の実質的な県債残高 \leq 3,800億円

R6当初時点 3,621億円

③当初予算編成時でのプライマリーバランスの黒字化（臨財債除く）

R6当初時点 6億円の黒字

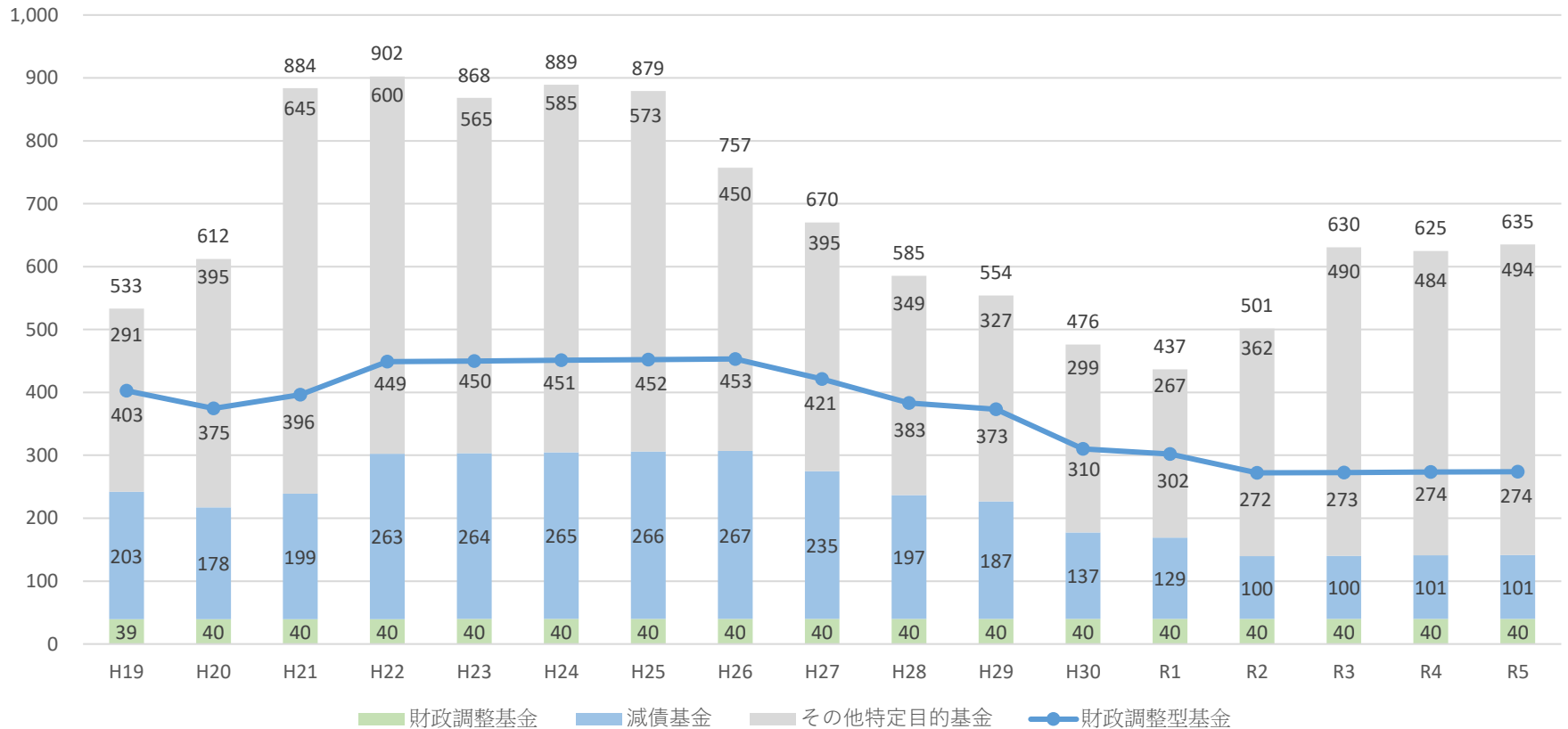
基金残高の推移

・災害等の緊急対応に備えるため、財政調整型基金を274億円確保（令和5年度末時点）

※県債満期一括償還に備えた積立に不足はなく、基金からの借入も行っていない。

基金残高の推移

(億円)



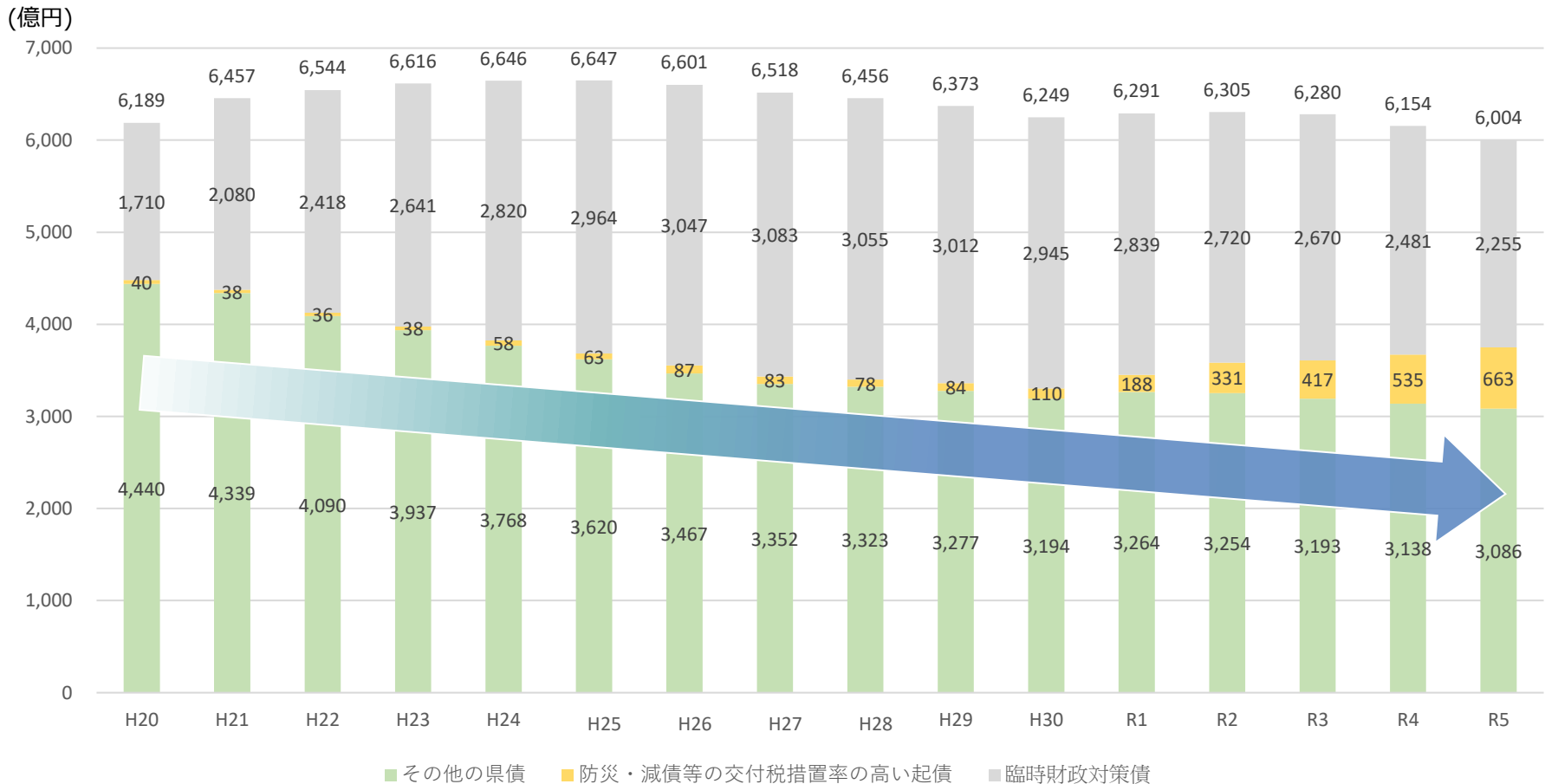
※財政調整型基金は、財政調整基金・減債基金を含む5基金（～H21は6基金）

※減債基金には、県債満期一括償還に備えた積立分を含まない。別途計画的に積み立てており、積立不足はない

県債残高の推移

- 県債の発行抑制により、臨時財政対策債、防災・減災等の交付税措置率の高い起債を除く県債残高は減少傾向

県債残高の推移（一般会計）



※満期一括債の償還に備えて減債基金に積み立てた額は残高から除いている

公営企業会計の状況

・いずれの事業も資金不足なし

単位：百万円

		電気事業		工業用水道事業		埋立事業	
		R5	R4	R5	R4	R5	R4
BS	資産	26,121	21,613	8,553	8,638	2,628	2,669
	負債	19,151	13,782	6,683	6,843	2,540	2,654
	資本	6,970	7,831	1,870	1,796	88	15
PL	総収益	963	1,328	520	506	169	109
	総費用	1825	1,782	649	641	96	47
	当期損益	△861	△453	△129	△136	74	62
	未処分利益剰余金・ 未処理欠損金	△769	92	△4,006	△3,877	△4,154	△4,228
資金不足比率		－	－	－	－	－	－
事業概要		再生可能エネルギーを 活用した発電事業 R5 : 販売電力量 45,552MWh 発電所数 21施設 <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px; display: inline-block;"> コンセッション方式を 活用した水力発電所の 改修・運営に取組中 </div>		R5 : 契約企業数 103事業所 契約水量 41,340m ³ /日		造成面積 170.5ha 処分面積 152.1ha 長期貸付面積 14.3ha 未分譲面積 4.1ha	

・いずれの事業も資金不足なし

単位：百万円

		病院事業		流域下水道事業	
		R5	R4	R5	R4
BS	資産	48,336	49,909	13,795	13,525
	負債	35,522	37,168	12,619	12,390
	資本	12,814	12,741	1,176	1,135
PL	総収益	29,528	29,976	1,226	1,224
	総費用	29,455	28,465	1,185	1,169
	当期損益	74	1,511	41	55
	未処分利益剰余金・ 未処理欠損金	△3,826	△3,900	317	275
資金不足比率		－	－	－	－
事業概要		中央病院（鳥取市）・ 厚生病院（倉吉市）の運営 H30に中央病院の 新病棟をオープンし、 救命救急医療・周産期 医療・がん医療等を強化		天神川及び東郷池の流域を処理区域 とした流域下水道事業 処理能力 3,200m ³ /日 R2から公営企業会計適用	

業務の効率化・職員定数の削減

• DXによる業務効率化

AI-OCRによる紙文書文字情報のテキストデータ化（県営発電所の過去の発電データ入力を自動化、2,999 時間／年を創出）

AIチャットボットによる自動車税や競争入札参加登録の問合せ対応で県民サービス向上（423時間／月創出）

AIを活用した議事録作成（所要時間を約1/5に削減し、10,400時間／年創出）

• 学校業務支援システムの共同化

システムの共同化に合わせて、県内全小中学校の校務を標準化し、教員の机上業務を効率化（最大約12.5億円のコスト削減）


- 集中改革プラン(H19～H23)、新たな定数管理の方針(H23～H27)、H27～H31知事マニフェスト等における取組により、**17年間で延べ671人の定数削減(財政効果687億円)を実現**

事業手法・内容の見直し

- 住民サービスの向上や管理経費の削減を図るため**38施設で指定管理者制度を導入**
- **「鳥取砂丘コナン空港」(H30.7～)「県営水力発電所」(R2.9～)の管理運営等にコンセッション方式を導入**
- 令和7年3月にオープンする県立美術館について、**公立美術館としては全国初となるPFI方式により整備・運営するなど、PPP/PFI手法を優先的に検討**
- **公共施設等の計画的な長寿命化・予防保全の実施による改修・更新・維持管理費の抑制（経費削減効果（見込）▲1,498億円(H27～R36年度)）**

新たな財源の確保

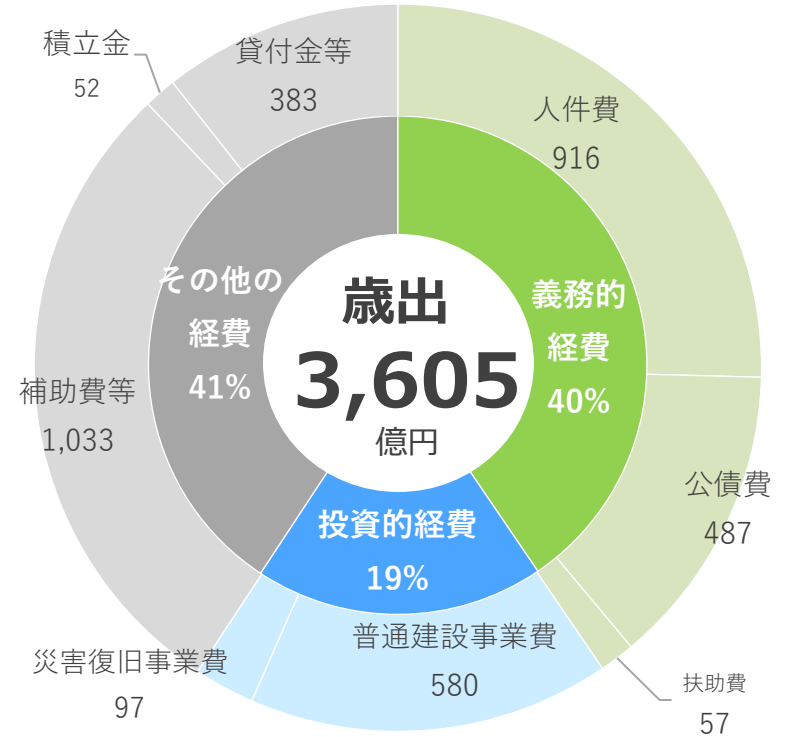
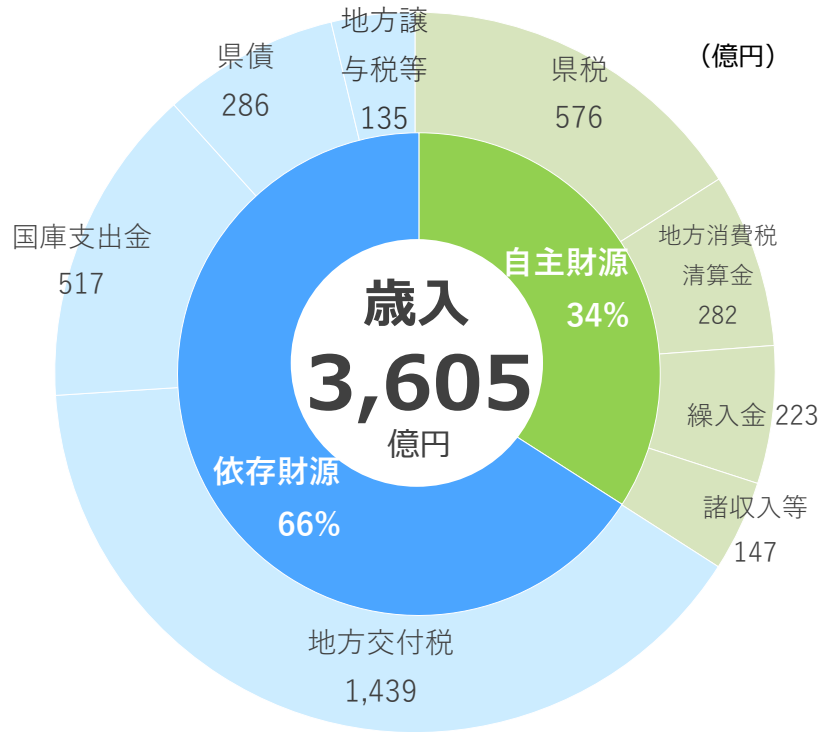
- 県広報紙(県政だより)、公用車・職員PC等への広告掲載、ホームページ(とりネット)へのバナー広告により広告収入を確保
- **ふるさと納税により幅広い事業を実施**（ジュニアスポーツの振興、起業家育成・応援、ESG経営につながる取組支援等）



3 令和6年度予算状況

令和6年度予算

令和6年度一般会計当初予算



災害に強いふるさとづくり

- 能登半島地震を踏まえた緊急対策
- 防災DXなど防災対策の拡充
- 台風7号災害からの創造的復興
- 災害を乗り越えるインフラ整備

安心して住める支え愛ふるさとづくり

- 人口減少による課題の解決
- コミュニティと生活基盤の充実
- 長引く物価高騰への対応
- 脱炭素・命と健康・支え愛のまちづくり

一人ひとりが輝くふるさとづくり

- 若者世代が活躍する地域社会の実現
- 「シン・子育て王国」の本格始動
- とっりの未来を創る人材育成
- ねんりんピックや美術館開館等を捉えたスポーツ・芸術・文化の振興

産業と交流で活力あるふるさとづくり

- 大交流時代の観光の戦略的展開
- 新産業や雇用の振興・DXの推進
- 賃上げや物流2024年問題等に対する経営力の確保・強化
- 農林水産業の持続性確保・食パラダイスの発展

4 起債運営



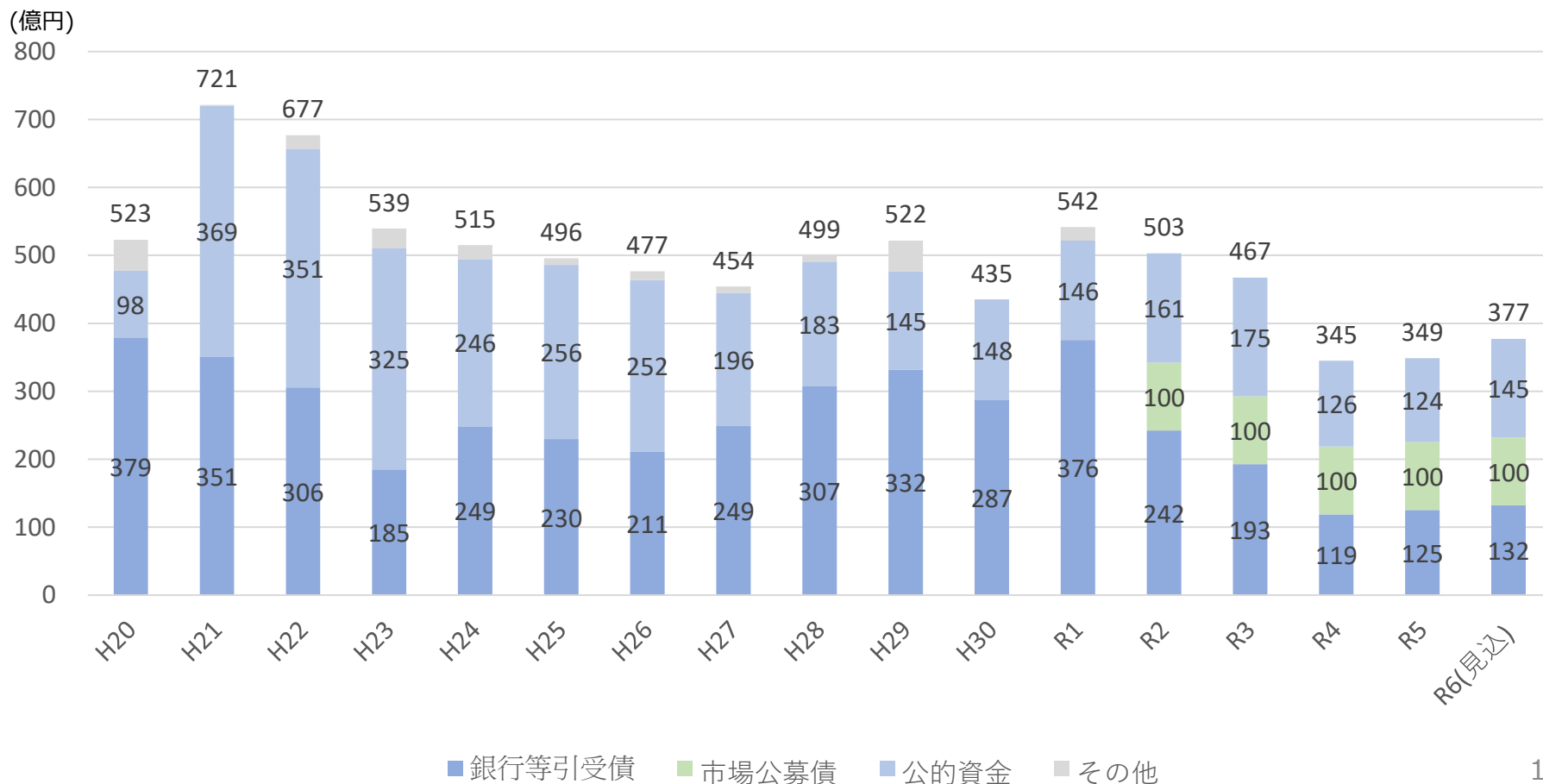
鳥取県

Tottori Prefecture

県債資金調達(新発債)の予定・推移

- 近年は特に、民間資金を中心とした資金調達を実施しており、住民公募債や、全国の金融機関を対象とした入札など、多角化にも取り組み、令和2年度からは更なる多角化を進めるため、新たに市場公募地方債を導入

県債発行額の推移と予定



令和6年度市場公募債の発行計画

令和6年度市場公募債発行概要

発行時期	令和6年12月	年限	10年（満期一括償還）
発行予定額	100億円	発行方式	シンジケート団引受方式


（参考）令和5年度市場公募債引受シンジケート団

銀行団

引受会社	シェア(%)	備考
株式会社山陰合同銀行	20.0	代表幹事
株式会社みずほ銀行	18.0	幹事
株式会社鳥取銀行	13.0	
株式会社三菱UFJ銀行	1.0	
株式会社三井住友銀行	1.0	
株式会社新生銀行	1.0	
株式会社あおぞら銀行	1.0	
銀行団合計	55.0	

証券団

引受会社	シェア(%)	備考
野村証券株式会社	9.0	
SMBC日興証券株式会社	9.0	
大和証券株式会社	9.0	
みずほ証券株式会社	9.0	証券団幹事
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	9.0	
証券団合計	45.0	



5 特徴的な取組

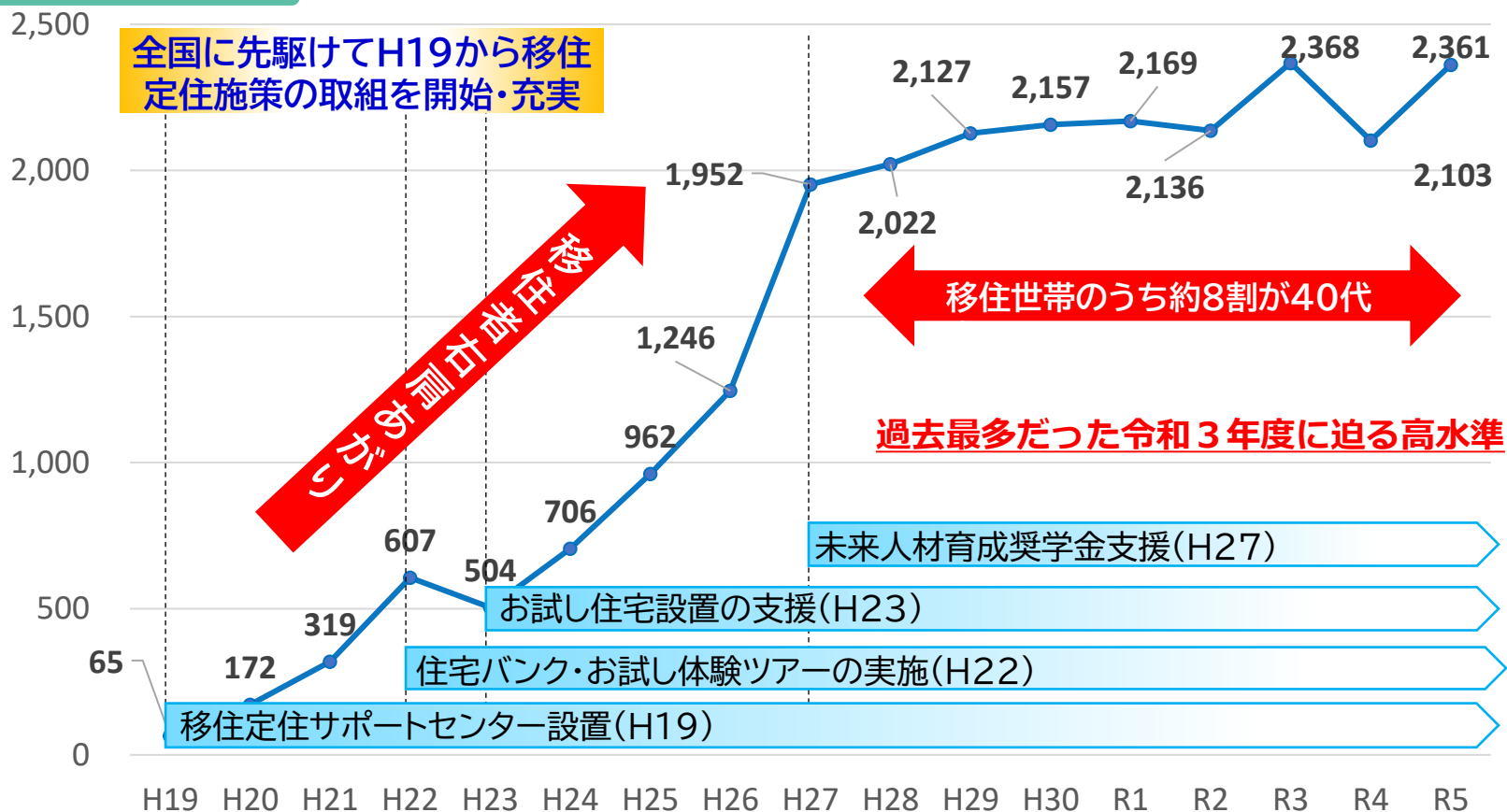
移住者の増加

令和5年度年間移住者数 **2,361人** (上半期1,002人、下半期1,359人)

～全国に先駆けて2007年から移住定住施策の取組を開始・充実～

➡ 子育て環境の良さを理由に、特に、**若者・子育て世代**の移住が好調

移住者数の推移

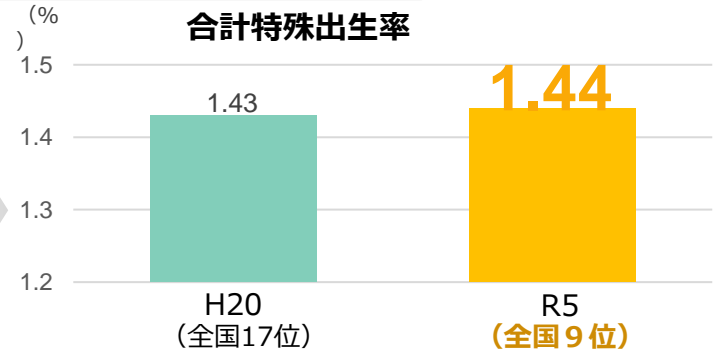




全国に先駆けた多様な施策を展開

保育料	第3子以降の保育料 無償	全国初! H27.9月~
	第2子の保育料 無償 <small>※第1子同時在園の低所得者世帯</small>	全国初! H28.4月~
自然保育	森のようちえん等の運営費助成 保育料軽減	全国初! H27.4月~
在宅育児	在宅育児世帯への 現金・現物給付、サービス料軽減 <small>※19市町村中16市町村で実施中</small>	全国初! H29.4月~
医療	高校生までの 医療費無料	全国一! R6.4月~

R1.10月に幼児教育・保育無償化がスタート
ようやく国が県の制度に追いついた



通学	高校生の通学費 助成 月7千円を超える額の全額を助成	全国一!
私立学校	私立中学校への就学助成 <small>※私立高校と同水準の助成</small>	全国初!
公立学校	小学校全学年 30人学級化	全国初!

妊娠 出産	不妊検査費（保険適用外） 無償 保険適用外の不妊治療への助成 →R6.4月からは保険適用回数を超えた不妊治療への 助成も開始	全国初!
	産後ケア個人利用負担 無償	全国初!

安心して住み続けられるふるさとづくり

地域の買物環境確保に向けた支援

- ✓ 「鳥取県買物環境確保推進交付金」を創設し、**県・市町村・地域等が一体**となった買物環境の維持・確保策を実施

◆関金ストア(スーパーマーケット)

地元複合公共施設内に地区振興協議会が主体の買物拠点を整備



◆とくし丸(移動販売車)

実情に合わせた運営費継続支援により事業者を後押し



コミュニティ・ドライブ・シェアの推進

- ✓ 「コミュニティ・ドライブ・シェア(鳥取型ライド・シェア)推進制度」を創設し、**住民・事業者・行政が共創**して移動手段等の確保

◆A I 乗合タクシー「のりりん」(智頭町)

住民ドライバーが自家用車を活用し、民間事業者が運行管理を実施するオンデマンド共助交通
※10月のねんりんピック期間中には自家用車を活用した日本版ライドシェアによるおもてなし交通を実施。



中山間地域の医療提供体制の確保に向けた課題・対策

- ✓ **医師の高齢化**(1/3が60歳以上)、**若手医師不足**(入局者減による大学の派遣機能低下)、働き方改革の影響等により、特に中山間地域で医師の確保対策が喫緊の課題。

<主な取組>

- ◆医学部臨時定員を活用した**県版自治医(地域枠)の取組**(H21~)
- ◆**(新)総合診療医の確保対策の進化**(市町と連携し専門員(医師)を大学に配置)
- ◆**(新)効率的な体制整備の推進**(病院間連携の支援、オンライン診療の加速支援)

米子ソウル便(エアソウル)

米ソ便再開以降、搭乗率が好調に推移 R5.10月～R6.9月平均搭乗率:84.2%

<運航スケジュール>

- ・運航時間:仁川(13:20)→米子(14:50)
- ・運航回数:週3便(日・水・金)
- 米子(15:50)→仁川(17:40)
- ・使用機材:A321-200(195人乗り)

⇒増便に向けて調整中



米子-香港(グレーターベイ航空)

10月27日から週3往復で定期便が就航へ

<運航スケジュール>

- ・運航回数:週3便(火・木・日)
- ・運航時間:火・木 香港(10:45)→米子(15:20)
- 日 香港(11:45)→米子(16:20)
- 火・木 米子(16:20)→香港(19:45)
- 日 米子(17:20)→香港(20:45)
- ・区間:香港国際空港～米子鬼太郎空港
- ・使用機材:B737-800(188人乗り)

⇒旅行者の二次交通確保やアウトバウンド旅行商品造成など、定期便就航に向けた準備を加速化



台湾便

【直行便の就航】1月中旬から就航へ

<運航スケジュール>

- ・運航回数:週2便(火・金)
- ・区間:桃園国際空港～米子鬼太郎空港
- ・使用機材:A320(180人乗り)



【チャーター便】(6往復)

紅葉の時期に合わせ、鳥取砂丘コナン空港へ就航

<運航概要>

- ・運航日:11月11,15,19,23,27日,12月1日
- ・運航区間:鳥取砂丘コナン空港～台北桃園空港
- ・使用機材:B738(158人乗り)
- ・販売旅行社:鳳凰旅行社



米子上海便(上海吉祥航空)

早期の運航再開実現に向けて継続した連携プロモーションを実施

国際定期貨客船航路の就航

8月3日(土)、韓国・トゥウォン商船株が運航する貨客船(イースタンドリーム号)による韓国東海～境港間を定期運航開始

運航スケジュール及び航路図



使用船舶(イースタンドリーム号)



1993年建造
11,478総トン
全長140m
定員530人、130TEU

日韓相互交流の懸け橋として

- 韓国内でのアウトドア人気の高まりを踏まえたサイクリング交流や、若者交流の促進
- 相互のツアー造成等により、航路を利用した日韓の往来の活性化



物流で日韓を結ぶRORO航路

- 運航の定時性を活かした両地域の産品・製品の輸出入を促進
- コンテナに入らない大型貨物、パレット単位による小口貨物等、多様な貨物輸送で両地域の経済活動を活性化
- 自転車や車両持ち込みにも対応



官民2つの組織が両輪となり、若者の視点を県政に反映

とっとり未来創造タスクフォース（官）



県庁の25～33歳の若手職員6名で構成され、若者世代の視点を活かし、政策を立案・実行する



とっとり若者活躍局（民）



公募で集まった15～37歳までの若者33名を任命し、政策提案と地域での実践活動を行う
(高校生9名、大学生12名、社会人12名)

とっとり

未来予想図プロジェクト



とっとり未来創造タスクフォースと若者県民で構成されるメンバーがテクノロジー等の情報を学びながら、**30年後の鳥取県の理想像を「未来予想図」として描きます**

行政

30年後を見据えた新政策の立案



学生・若者

地域での新たな動きや進路の検討



「30年後の未来予想図」の活用イメージ

蟹取県：ウェルカニキャンペーン

鳥取県
Tottori Prefecture

鳥取県はカニの水揚げ量 日本一！

全国のカニの約半数が鳥取県で水揚げされています



蟹取県のカニは 世界一！
R1年は ギネス「セカニ」記録 に認定

県内対象宿泊施設への宿泊と応募で鳥取の旬のカニをプレゼントする
「蟹取県ウェルカニキャンペーン」を例年夏頃から冬にかけて実施♪



カニの水揚げ量日本一 「蟹取県」へウェルカニ！



本資料に関するお問い合わせ先

鳥取県政策戦略本部財政課

TEL

0857-26-7048

FAX

0857-26-8124

MAIL

zaisei@pref.tottori.lg.jp